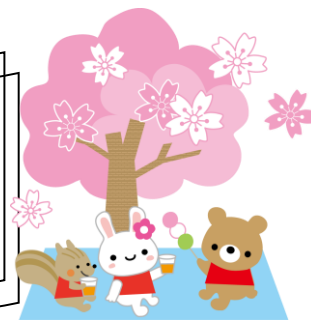


NO. 9

教育相談だより

平成30年3月16日

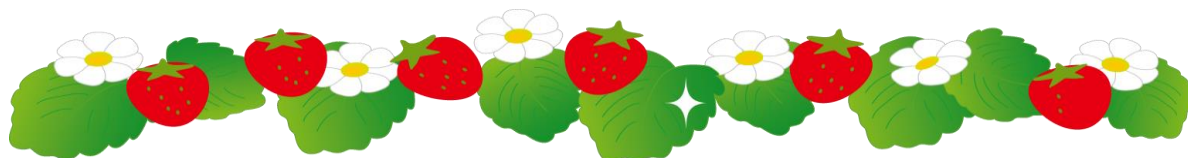


暖かくなってきました。今年の春は杉花粉の飛散量が昨年より多いようで、花粉症の人にとっては辛い春となっています…。ただ、桜の便りもちらほら聞こえ、新年度に向けて明るい気持ちになるような時でもあります。自由な時間をのんびり過ごすだけでなく、心と体の準備をして少し気合いを入れて、進級したいですね。



内野スクールカウンセラーさんよりメッセージをいただきました

本校に10年もの長い間勤務していただいた内野カウンセラーが、今年度で本校での勤務終了となります。優しく親身になって話を聞いてくださったり、時には厳しいアドバイスをくださったり…。そんな内野カウンセラーから、掛工生へ最後のメッセージです。



今年度、3分間カウンセリングやお話にきてくださった皆さんありがとうございました。皆さんに出会えて嬉しかったです。また、小学校や中学校で出会っていた皆さんに再会できたことも感慨深いものがありました。そして確信したことは、みんな成長しているということです。

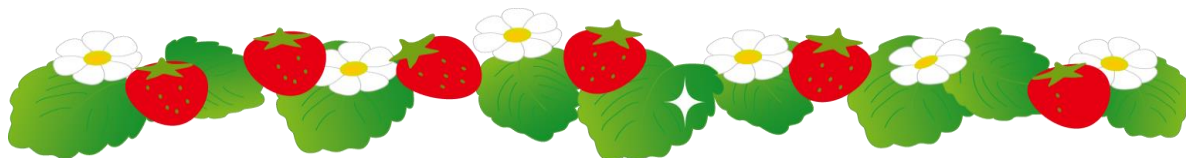
今年度最後に、皆さんにして欲しいと願っていることは2つあります。

1つ目は「人と比べずに過去の自分と比べて成長していることを確認する」ということ。とかく私たちは他者と自分を比べ、自分が劣っているまたは優れていると考えがちです。しかし、それは真実ではなく、また無意味なことです。以前の自分より成長していることを確認し、「自分にはまだまだ伸びしろがある」と自分の成長を目指して行ってください。

2つ目は「自分の強みを知り活かしていく」ということです。自分の強みを知って活かし、更に周囲の人や社会に貢献することで、自分の心身そして社会的にもいい状態を保つことができます。ストレスが減り、ポジティブな感情が増え、活力が溢れ、人との良好な人間関係を築いていくことができる、つまり「幸せな」状態が長く続くと言われていました。

皆さんには、自分の強みを活かし、良好な人間関係を築き、成長し続け、幸せな人生を歩んでいってくれることを、心から願っています。

スクールカウンセラー 内野 千珠子





「いじめ」に関するアンケートのまとめ

2月20日に、安心・安全な教育環境の提供と不幸な事件を防止し、実態把握と適切な対応をすることを目的に、1・2年生を対象にして「いじめ」に関するアンケートを実施しました。その結果、下の〈アンケート項目〉に当てはまると回答した生徒が数名いました。回答した生徒に聞き取り調査を行ったところ、友人間の悪ふざけであるにとらえており、深刻な問題ではないことがわかりました。以前から連絡しているとおおり、指導が必要な案件には、学校は「いじめ」は絶対に許さないという毅然とした姿勢で、組織的に対応します。やった側は日頃のコミュニケーションの一環だとか軽い気持ちだったといっても、やられた側はひどく悩んでいるかもしれません。生徒全員が安心して自らの興味・関心や能力を思う存分伸ばせる学校であってほしいと願っています。以下の〈アンケート項目〉を改めて読んで、日頃何気なくとっている行動を見直してみませんか。

〈アンケート項目〉

- (1)冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- (2)仲間はずれ、集団による無視をされる。
- (3)軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。
- (4)ひどくぶたれたり、叩かれたり、蹴られたりする。
- (5)金品をたかられる。
- (6)金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。
- (7)嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。
- (8)パソコンや携帯電話で、誹謗中傷や嫌なことをされる。

春休みは普段の生活と比べて、自由な時間が増え、パソコンや携帯電話でSNS（ライン、フェイスブック、ツイッター、ブログ等）を利用する機会も増えるのではないのでしょうか。その場のノリで、または軽い気持ちで載せようとしているあなたの言葉や画像が、誰かを傷つけたり、悩ませたりするものではありませんか。本当に他人を傷つけることはないのか、載せてしまう前にもう一度、見直してくださいね。



春休みの外部相談窓口

ハロー電話『ともしび』：子ども・保護者の悩み相談

0537-24-8686

※教育相談だよりは掛川工業高校ホームページに掲載します。